

#### 略歴

姫路市出身。1989年日本銀行入行。2000 年在中国大使館一等書記官として中国金 融経済の調査と当局とのリエゾンを担当。 2010年日本銀行国際局総務課長、2011年 国際局参事役(IMF世界銀行東京総会準 備を担当)、2012年北京事務所長、2015年 北九州支店長、2017年国際局審議役(アジ ア関係総括)、2020年国際局長を歴任、 2021年日本銀行退職を経て、同年大阪経 済大学経済学部教授に就任。

株式会社経営共創基盤 シニア・フェロー。

著書に、『中国滅速の深層 「共同富裕」時代のリスクとチャンス』(単著、日本経済新聞出版、2022年6月)、『中国の政治体制と経済発展の限界: 習近平政権の課題』(共著、2025年5月、文真堂)

1989年京都大学法学部卒、1995年香港中文大学、1996年対外経済貿易大学留学、2008~2009年ハーバード大学ケネディ行政学院フェロー。

中国経済には、「弱さ」と「強さ」が入り混じる。「弱さ」に着目すれば、不動産不況は長引き、地方財政が疲弊、若者は就業難で苦しみ、消費者は節約志向を強めている。一方で、「強さ」に着目すれば、世界最大の製造拠点としてその存在感はますます高まり、米中対立の中でも自前のイノベーションが次々生まれている。一体中国経済はどこへ向かうのか。3度の現地生活を含め、30年間中国経済を見続けてきた講演者が、最近の現地出張も踏まえて論じる。

## 参加費 一般 2,000円 / 学生 500円

#### 会場

大阪市立総合生涯学習センター(大阪駅前第2ビル5階) 第3研修室

〒530-0001 大阪市北区梅田1-2-2-500 大阪駅前第2ビル5階 ♥ 06-6345-5000 (代表)

### 申込方法

受付事務局までメールでご連絡ください

26名

# Think Asia Seminar (華人研)

Home page https://kajinken.jp/

Info mail sec@kajinken.jp

